



野都第342号
平成20年10月21日

国土交通省道路局長様

野木町長 真瀬 宏



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

標記のことについて、別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提案
①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①
栃木県 野木町

1. 国道4号線歩道拡幅舗装整備 [総延長: 約5.2km × 2(両側)]

現在、古河市県境付近から小山市方面へ向かう西側歩道1.5kmの住宅密集地域(大字野木)の区間については整備済みであるが、東側歩道(同区間の反対側)については50%程の区間が未整備である。残区間約3.7kmについても早期整備を要望したい。

2. 野木・小山間幹線道路新規整備 (総延長: 約2.1km、幅16m)

現在、野木町から小山市へ通じる幹線道路は国道4号線(国道新4号線はちょっと不便)、野木駅の東側を東西に走る1級幹線1号線を延長し、小山市間々田駅東側の主要道路に接続する幹線道路を早期に実現したい。この整備のための補助金の確保を要望したい。

3. 新4号国道アクセス道路新規整備 (総延長: 約2.0km、幅16m)

この道路整備は平成16年度からの念願の事業であり、野木町総合運動公園、野木東工業団地から古河市内の国道新4号線へアクセスする事業である。現在古河市と協議中であり、平成21年度～27年度を計画年度としている。事業実施主体は古河市になるが相応の分担金を支出するため、補助金の確保を要望したい。

4. 町道2級幹線5号線拡幅舗装整備 (総延長: 約0.57km、幅12m、中谷踏切拡幅工事含む)

この道路整備は野木工業団地から国道4号線に通じる主要道路であるが、工業団地からはJR中谷踏切を横断しなければならず、幅員が狭いため車のすれ違い時は非常に危険である。通学路でもあることから、踏切拡幅と併せて道路拡幅・歩道整備を行うものである。今年度(H20)から「地方道路整備臨時交付金」をいただき平成23年度完成(踏切工事は平成22年度)の計画である。平成21年度以降も同率の補助金を要望したい。

5. 野木・古河間幹線道路新規整備 (総延長: 約0.2km、幅16m)

この道路整備は、将来古河市が都市区画整理事業を実施する際、野木・古河間幹線道路として新規整備するものである。野木工業団地からの主要道路として、また両市町の住民の生活道路として重要な道路となるため、将来の事業実施に向けて補助金の確保を要望したい。

今後の道路行政についての意見・提案
②-1 地域の現状と抱える課題

様式②

野木町

栃木県

○現状

○課題

1. 都市計画道路の整備推進

都市計画道路8路線延長18,680mのうち、7,260mが未整備。
(平成18年4月現在)

- ①財政上の問題
②この他にも住民の要望があり、計画通り進められない。

1. 都市計画道路の整備推進

- ①財政上の問題
②この他にも住民の要望があり、計画通り進められない。

今後の道路行政についての意見・提案
②—2 地域の目指すべき将来像

様式③

栃木県 野木町

1. 国道4号線歩道拡幅舗装整備

国道4号線は東京、福島方面へ通じる昔からの主要な道路であり、地域の経済・産業発展に大きく係わっている。野木町は栃木県の玄関口に位置しており町外者の利用が多く、歩道を拡幅し景観整備を行うことにより、野木町のイメージを高められる。併せて、4号線沿線の市街化区域の見直しを行ない、野木町の活性化を図りたい。

2. 野木・小山間幹線道路新規整備

小山市(間々田地区)への幹線道路を整備することにより、野木町・小山市の住民がそれぞれの商業地等に迅速に足を運ぶことが可能となり、地域間の活性化に繋がる。

3. 新4号線アクセス道路新規整備

新4号線にアクセスすることにより、野木東工業団地から新4号線への乗り入れ時間が大幅に短縮され、生産量の増大が見込まれる。

4. 町道2級幹線5号線拡幅舗装整備(中谷踏切拡幅工事含む)

野木工業団地はJR宇都宮線の東側に位置しており、この道路が整備されれば、JR西側の国道4号線への乗り入れがスマーズとなり、踏切の相互通行時の危険度も大幅に解消される。

5. 野木・古河間幹線道路新規整備

古河市の区画整理事業に合わせて実施する事業であるが、最寄りの野木工業団地からの幹線道路として、また住民の生活道路として整備する。現在、古河市への生活道路は数本あるが、狭小または混雑するため、整備後は混雑が大幅に解消され地域間の発展が図れる。

| 今後の道路行政についての意見・提案 ③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等) | | ○代表事例 | | ○期待する効果や評価等 | |
|--|--|------------------|---|-------------|--|
| ○重点事項 | ○代表事例 | 図面番号 | ○その他 | ○その他 | |
| 1. 広域幹線道路の整備 | ①新4号国道アクセス道路新規整備 ②野木・小山間幹線道路新規整備 ③野木・古河間幹線道路新規整備 ④国道4号線歩道拡幅舗装整備 | 3 2 5 1 | 工業・産業の発展 利便性と地域の活性化 利便性と経済の発展 商業地域の拡大と人口増加 | | |
| 2. 地域間連絡道路の整備 | ①町道2級幹線5号線拡幅舗装整備 | 4 | 通行の安全性の確保 | | |

